

# 資料

## 資料編

資料-1. 調査団員氏名・所属 .....	148
資料-2. 調査日程 .....	149
資料-3. 相手国関係者リスト .....	152
資料-4. グアテマラ国の社会・経済事情 .....	153

資料1. 調査団員氏名、所属

B/D 調査時

1.	総括・技術参与	高島 義裕	厚生省国立国際医療センター
2.	計画管理	種村 秀和	JICA 無償資金協力調査部 調査第一課
3.	業務主任/運営維持管理計画	中條 幸雄	ビンコー株式会社
4.	機材計画	村上 弘	ビンコー株式会社
5.	設備計画	那須 光弘	ビンコー株式会社
6.	調達計画・積算	小川 貴志	ビンコー株式会社
7.	通訳(西語)	清田 しょう子	ビンコー株式会社

D・B/D 調査時

1.	総括・技術参与	高島 義裕	厚生省国立国際医療センター
2.	計画管理	村上 裕道	国際協力事業団 無償資金協力 準備室 計画グループ
3.	業務主任/運営維持管理計画	中條 幸雄	ビンコー株式会社
4.	機材計画	村上 弘	ビンコー株式会社
5.	通訳(西語)	清田 しょう子	ビンコー株式会社

資料-2 調査日程  
(1)基本設計調査時

グアテマラ国第3次国立病院医療機材整備計画基本設計調査日程

日順	月日	曜日	内容		
			官団員	業務主任	機材計画、通訳
1	4月10日	土		成田→ロサンゼルス→	左記に同じ
2	4月11日	日		→グアテマラシティ	左記に同じ
3	4月12日	月		JICA事務所・日本大使館・厚生省 敬	左記に同じ
4	4月13日	火		グアテマラシティ→フロールス	左記に同じ
5	4月14日	水		(1)サン・ベニート国立病院(100床)調査	左記に同じ
6	4月15日	木		(1)サン・ベニート国立病院(100床)調査	左記に同じ
7	4月16日	金		(1)サン・ベニート国立病院(100床)調査 →移動	左記に同じ
8	4月17日	土		(2)メルチョル・デ・メスコ国立病院(52床)	左記に同じ
9	4月18日	日		資料整理(通訳は翻訳作業)	左記に同じ
10	4月19日	月		(2)メルチョル・デ・メスコ国立病院(52床) 調査→移動	左記に同じ
11	4月20日	火		(3)サヤステ保健センター(46床)調査	左記に同じ
12	4月21日	水		(3)サヤステ保健センター(46床)調査→ 移動	左記に同じ
13	4月22日	木		ポアト・ヘルセセンター(第2次対象施設) 調査→移動	左記に同じ
14	4月23日	金		(7)エリサ・マルティネス国立小児病院調査	左記に同じ
15	4月24日	土		(7)エリサ・マルティネス国立小児病院調査	左記に同じ
16	4月25日	日		資料整理(通訳は翻訳作業)	左記に同じ
17	4月26日	月		(7)エリサ・マルティネス国立小児病院調査 →移動	左記に同じ
18	4月27日	火		(4)サカハ国立病院(161床)調査	左記に同じ
19	4月28日	水		(4)サカハ国立病院(161床)調査	左記に同じ
20	4月29日	木		(4)サカハ国立病院(161床)調査→移動	移動→グアテマラシティ
21	4月30日	金		(9)コハン国立病院(211床)調査	国内代理店調査
22	5月1日	土		(9)コハン国立病院(211床)調査	国内代理店調査
23	5月2日	日		資料整理(通訳は翻訳作業)	資料整理
24	5月3日	月		(9)コハン国立病院(211床)調査	国内代理店調査
25	5月4日	火		移動→サン・マルコス	国内代理店調査
26	5月5日	水		(8)サン・マルコス国立病院(128床)調査	国内代理店調査
27	5月6日	木		(8)サン・マルコス国立病院(128床)調査	調査計画調査

日順	月日	曜日	内容					
			官団員	業務主任	機材計画、通訳	設備団員		
28	5月7日	金		(8)サン・マルコス国立病院(128床)調査		機材計画、通訳	設備団員	総務団員
29	5月8日	土	成田→NY	移動→ソララ病院調査(第2次対象施設)→グアテマラシティ				調査計画調査
30	5月9日	日	NY→グアテマラシティ	資料整理(通訳は翻訳作業)				資料整理
31	5月10日	月	JICA事務所・日本大使館表敬・グアテマラ国経済企画庁表敬 サンファン・デ・オソス病院(第1次対象施設)調査 大使館にて日本側打ち合わせ(現地コンサルタントの説明)	左記に同じ	(10)小児感染症学病院(90床)調査 大使館にて日本側打ち合わせ (現地コンサルタントの説明)			国内代理店調査 大使館にて日本側打ち合わせ (現地コンサルタントの説明)
32	5月11日	火	厚生省協議 (10)小児感染症学病院(90床)調査 →移動					国内代理店調査
33	5月12日	水	(5)アライバ国立病院(116床)調査 →移動					国内代理店調査
34	5月13日	木	(6)ハラハ国立病院(120床)調査 →移動					国内代理店調査
35	5月14日	金	(6)ハラハ国立病院(120床)調査 →移動		(6)ハラハ国立病院(120床)調査 →移動			調査計画調査
36	5月15日	土	ナムラ病院(第2次対象施設)調査 移動→グアテマラシティ		(5)アライバ国立病院(116床)調査 移動→グアテマラシティ			調査計画調査
37	5月16日	日	資料整理		左記に同じ			資料整理
38	5月17日	月	厚生省(ミニッツ協議)				グアテマラ→LA	業務主任と同じ
39	5月18日	火	厚生省(ミニッツ協議)、日本大使館 事前報告、JICA事務所報告				LA→	
40	5月19日	水	ミニッツ調印 日本大使館報告				成田着	
41	5月20日	木	グアテマラ→NY(AA940)	厚生省及び関係機関にて補足調査				
42	5月21日	金	NY→	厚生省及び関係機関にて補足調査				グアテマラ→LA
43	5月22日	土	成田	厚生省及び関係機関にて補足調査				LA→
44	5月23日	日		資料整理				成田着
45	5月24日	月		厚生省と補足協議				
46	5月25日	火		JICA事務所・日本大使館・厚生省報告				
47	5月26日	水		グアテマラ→LA				
48	5月27日	木		LA→				
49	5月28日	金		成田着				

グアテマラ国第3次国立病院医療機材整備計画概要説明日程案

(2) 概要説明時

日順	月 日	曜日	宮団員		宿泊	内容	
			成田→LA	LA→グアテマラ		左記に同じ	業務主任・機材計画・通訳
1	9月11日	土			機中泊		
2	9月12日	日			グアテマラ		
3	9月13日	月		JICA事務所打ち合わせ、大使館打ち合わせ。SECEPLAN経済企画庁表敬訪問。厚生省表敬訪問・打ち合わせ。	グアテマラ		
4	9月14日	火		厚生省協議、ミニッツ案提示。	グアテマラ		
5	9月15日	水		資料整理・団内会議。	グアテマラ		
6	9月16日	木		厚生省とミニッツ署名。JICA事務所、大使館へ報告。	グアテマラ		
7	9月17日	金		厚生省とソフト・コンポーネント協議、資料整理。	グアテマラ		
8	9月18日	土		グアテマラ→LA着	米国		団内協議、資料整理。
9	9月19日	日		LA→	機中泊		フロレスへ移動
10	9月20日	月					サン・ベニート国立病院、メルチョル・デ・メンコス国立病院、サヤスチ国立病院にB/D概要書の説明及び機材仕様の説明。
11	9月21日	火	成田着				サカパへ移動
12	9月22日	水					サカパ国立病院、エリサ・マルティネス小児病院にB/D概要書の説明及び機材仕様の説明。
13	9月23日	木					フティア国立病院、コバン国立病院、ハラバ国立病院、ハラバ国立病院に概要書の説明及び機材仕様の説明。グアテマラへ移動。
14	9月24日	金					DIMとソフト・コンポーネント協議。
15	9月25日	土					小児感染症学病院に概要書の説明及び機材仕様の説明。
16	9月26日	日					資料整理。
17	9月27日	月					サン・マルコス国立病院に概要書の説明及び機材仕様の説明。
18	9月28日	火					DIM、厚生省とソフト・コンポーネント協議。
19	9月29日	水					JICA事務所、大使館へ報告。厚生省報告。
20	9月30日	木					グアテマラ→LA
21	10月1日	金					LA→
22	10月2日	土					成田着

資料-3 相手国関係者リスト

厚生省

Dr. Angel G. Lopez R.  
Dr. Juan Carlos Castro Q.  
Dra. Mirtala de Trabanino  
Dra. Blanca de Ochacta

次官  
厚生省顧問  
国際協力担当顧問  
次官付き秘書

厚生省維持管理課(DIM)

Ing. Antonio Cabrera Valverde  
Ing. Otto Mittelstaedt S

課長  
厚生省アドバイザー

経済企画庁(MSPAS)

Dr. Casbs Andrade

次官

1. サン・ベニート病院

Dr. Eduardo Rolando Marroquin Velez

院長

2. マルチョル・デ・メンコス 病院

Dr. Luis Alberto Marrorquin Velez

院長

3. サヤスチエ病院

Dr. Tomas Zacarias

院長

4. サカパ病院

Dr. Guillermo Villatoro

院長

5. プティパ病院

Dr. Plinio R. Sandoval

院長

6. ハラパ病院

Dr. Robert Chavez Castillo

院長

7. エリサ・マルティネス小児病院

Dr. Oscar Enrique Marquez V.

院長

8. サン・マルコス病院

Dr. Angel A. Longo C.

院長

9. コハン病院

Dr. Mario Gorgia Chenal

院長

10. 小児感染学病院

Dr. Carlos Rios

院長

ポプトン保健センター(第2次計画対象病院)

Dr. Gustavo Adolfo Ajuilar Cordon

院長

ソロラ病院(第2次計画対象病院)

Dr. Cesar Arnoldo Caballeros Archila

院長

チキムラ病院(第2次計画対象病院)

Dr. Ruben Barrientos Urizar

院長

サンファン・デ・ティオス病院(第1次計画対象施設)

Dr. Jose Fernando Obfiz Akundo

財務担当副院長

資料-4 グアテマラ国の社会・経済事情

1998.10 1/2

国名	グアテマラ共和国 Republic of Guatemala
----	-----------------------------------

一般指標				
政体	共和制	*1	首都	グアテマラシティ *1
元首	Pres. Alvaro Enrique ARZU	*1	主要都市名	グアテマラシティ、ミタカイト *1
独立年月日	1821年9月15日	*1	経済活動可人口	4,000千人 (1995年) *4
人種(部族)構成	マステコ 56%、インディア 44%	*1	義務教育年数	6年間 (1997年) *5
			初等教育就学率	% (年) *5
言語・公用語	スペイン語60%、インディア系言語40%	*1	初等教育終了率	% (年) *6
宗教	カトリック、プロテスタント、その他	*1	識字率	65% (1995年) *7
国連加盟	1945年11月	*2	人口密度	104.01人/Km <sup>2</sup> (1996年) *1
世銀加盟	1945年12月	*3	人口増加率	2.5% (1996年) *1
IMF加盟	1947年01月	*3	平均寿命	平均65.24 男62.64 女67.97 *1
面積	108.89千Km <sup>2</sup>	*1	5歳児未満死亡率	56/1000 (1996年) *7
人口	11,277.614千人(1996年)	*1	カロリー-供給量	2,298.0 cal/日/人(1995年) *7
経済指標				
通貨単位	ケツアル	*1	貿易量	(1997年) *8
為替(US\$)	1US\$=6.32 (1998年06月)	*8	輸入	3,852.0百万ドル *8
会計年度	1月~12月	*1	輸出	2,344.0百万ドル *8
国家予算	(1997年)	*9	輸入カバー率	3.0月 (1996年) *10
歳入	1,604.3百万ドル	*9	主要輸出品目	コーヒー、砂糖、バナナ、牛肉 (1995年) *1
歳出	1,880.9百万ドル	*9	主要輸入品目	燃料、石油製品、機械、穀類 (1995年) *1
国際収支	214.10百万ドル(1996年)	*9	日本への輸出	94.2百万ドル(1997年) *11
ODA受取額	216.00百万ドル(1996年)	*7	日本からの輸入	145.5百万ドル(1997年) *11
国内総生産(GDP)	14,489.00百万ドル(1995年)	*4		
一人当たりGNP	1,340.0ドル (1995年)	*4	外貨準備総額	1,034.7百万ドル(1998年6月) *8
GDP産業別構成	農業 25.0% (1995年)	*4	対外債務残高	353.0百万ドル(1996年) *10
	鉱工業 19.0% (1995年)		対外債務返済率	11.0% (1996年) *10
	サービス業 56.0% (1995年)		インフレ率	10.0% (1995年) *7
産業別雇用	農業 52.0% (1990年)	*7		
	鉱工業 17.0% (1990年)			
	サービス業 30.0% (1990年)		国家開発計画	*12
経済成長率	4.0% (1995年)	*4		

気象(1961~1985年平均)		場所: Guatemala City											(標高 1,480 m)	
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均 / 計	
最高気温	23.0	25.0	27.0	28.0	29.0	27.0	26.0	26.0	26.0	24.0	23.0	22.0	25.5℃	*13
最低気温	12.0	12.0	14.0	14.0	16.0	16.0	16.0	16.0	16.0	16.0	14.0	13.0	14.6℃	*13
平均気温	16.9	17.7	19.2	20.0	20.1	19.3	19.3	19.2	18.8	18.6	17.6	17.1	18.7℃	*14
降水量	8	3	13	31	152	274	203	198	231	173	23	8	1,317 mm	*12
雨期乾期	乾	乾			雨	雨	雨	雨	雨	雨		乾		

\*1 CIA World Fact Book 1997-1998  
 \*2 Member States of United Nations  
 \*3 The World Bank Public Information Center.  
 International Financial Statistics Yearbook 1998  
 \*4 World Development Report 1997  
 \*5 UNESCO Statistical Yearbook 1997  
 \*6 Status and Trends 1997  
 \*7 Human Development Report 1998  
 \*8 International Financial Statistics August 1998  
 \*9 International Financial Statistics Yearbook 1997  
 \*10 Global Development Finance 1998  
 \*11 世界の国一覽表 1998年版  
 \*12 最新世界各国要覧 98年版  
 \*13 The Times Book World Weather Guide, Update Edition  
 \*14 理科年表, 国立天文台(1997)



国名	グアテマラ共和国
	Republic of Guatemala

1998.10 22

\*15

我が国におけるODAの実績		(資金協力は約束ベース、単位：億円)			
項目	年度	1993	1994	1995	1996
技術協力		2,892.93	3,087.67	3,256.28	3,461.48
無償資金協力		2,244.22	2,456.48	2,796.65	2,606.79
有償資金協力		3,939.97	4,352.21	3,878.11	3,025.02
総額		9,077.12	9,896.36	9,931.04	9,093.29

\*15

当該国に対する我が国ODAの実績					
項目	年度	1993	1994	1995	1996
技術協力		8.34	9.25	13.56	12.66
無償資金協力		16.95	8.20	15.95	24.48
有償資金協力		12.65	25.51	7.58	7.50
総額		37.94	42.96	37.09	44.64

\*16

OECD諸国の経済協力実績		(支出純額、単位：百万ドル)			
	贈与 (1)	有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金 及び 民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)
二国間援助 (主要供与国)	153.90	-12.70	141.20		141.20
1. 日本	37.10	7.50	44.60		44.60
2. ドイツ	20.90	8.40	29.30		29.30
3. スペイン	14.30	3.20	17.50		17.50
4. ノルウェー	15.10	0.00	15.10		15.10
多国間援助 (主要援助機関)	65.50	9.50	75.00		75.00
1. CEC					
2. UNHCR					
その他	0.00	0.00	0.00		0.00
合計	219.40	-3.20	216.20		216.20

\*17

援助受入れ窓口機関	
技術	関係各省庁・機関→経済企画庁・外務省
無償	
協力隊	

\*15 Japan's ODA Annual Report 1997

\*16 Geographical Distribution of Financial Flows to Aid Recipients 1992-1996

\*17 国別協力情報(JICA)

JICA

